

デンカHG レジン専用硬化遅延剤

ご使用方法

- ① デンカ HG レジン A 剤 1 缶 (2.5kg) 対し、デンカ HG レジン専用硬化遅延剤を 1.0~3.0 wt% (25~75 ml) の範囲で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で約 1 分間混合して下さい。
 - 遅延剤の添加・混合作業は必ずデンカ HG レジン A 剤の容器の中で行って下さい。遅延剤は添付の注射器で添加して下さい。



- ② 空のバケツやペール缶等にデンカ HG レジン B 剤 2.5kg を入れます。
 - 必ず B 剤を先に入れて下さい。



- ③ 次に、②で準備した B 剤 (2.5kg) が入った容器に①で準備した 遅延剤入り A 剤 を加えた後、均一になるまでハンドミキサー等で約 1 分間混合して下さい。



- ④ デンカ HG レジン専用硬化遅延剤を A 剤 2.5kg に対し 1.0~3.0 wt% (25~75 ml) の割合で添加した場合の可使時間と硬化時間の目安は表の通りです。

デンカHG レジン専用硬化遅延剤

表 デンカ HG レジン専用硬化遅延剤添加量と可使時間／硬化時間の目安

温度	デンカ HG レジン専用硬化遅延剤添加量 (A 剤 2.5kg に対して)			
	未添加	1.0wt% (25ml)	2.0wt% (50ml)	3.0wt% (75ml)
	可使時間／硬化時間 (分)			
25℃	<u>25</u> /45	<u>90</u> /175	—	—
30℃	<u>15</u> /30	<u>45</u> /90	<u>100</u> /200	—
35℃	<u>10</u> /20	<u>30</u> /55	<u>55</u> /110	—
40℃	—	<u>20</u> /35	<u>30</u> /55	<u>55</u> /105

注) デンカ HG レジン専用硬化遅延剤 10 g = 10 ml

※ご注意事項

- ・デンカ HG レジン専用硬化遅延剤以外の硬化遅延剤を使用すると硬化しなくなります。
- ・専用硬化遅延剤を所定量以上に添加すると硬化しなくなります。
- ・専用硬化遅延剤は気温が 25 °C 以上のご使用下さい。気温が低くなると硬化しなくなります。
- ・専用硬化遅延剤とデンカ HG レジン A 剤の混合は必ずハンドミキサー等の電動混合機を用いて下さい。手作業での混合は、混合不良により硬化不良が生じる可能性がありますので、行わないで下さい。
- ・1 セットずつではなく少量ずつ使用される場合にも、専用硬化遅延剤の添加・混合はデンカ HG レジン A 剤の容器の中で、A 剤 1 缶 (2.5kg) に対する量で行って下さい。
- ・デンカ HG レジン専用硬化遅延剤を添加したデンカ HG レジン A 剤は、12 時間以内に使い切る様にし、翌日の施工には持ち越さないで下さい。